

| | | | |
|--------|--|-----|----------|
| 科目名 | 子育てと環境 1Aクラス | | |
| 担当教員名 | 鈴木 晴子、山田 陽子、長田 瑞恵、近藤 有紀子 | | |
| ナンバリング | NEc1015 | | |
| 学科 | 2020～2021年度 大学 教育人文学部 幼児教育学科 1年／2020～2021年度 大学 教育人文学部 児童教育学科 1年／2020～2021年度 大学 教育人文学部 心理学科 1年／2020～2021年度 大学 人間生活学部 健康栄養学科 1年／2020～2021年度 大学 人間生活学部 食物栄養学科 1年／2020～2021年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 芸術・文化コース 1年／2020～2021年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・介護コース 1年／2020～2021年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 多文化・共生コース 1年／2020～2021年度 大学 人間生活学部 人間福祉学科 社福・保育コース 1年／2020～2021年度 大学 教育人文学部 文芸文化学科 日本語・日文コース 1年／2020～2021年度 大学 人間生活学部 食品開発学科 1年／2020～2021年度 大学 社情デザイン学部 社情デザイン学科 1年 | | |
| 学年 | 1年 | 開講期 | 2021年度前期 |
| 授業形態 | 講義 | 単位数 | 2単位 |

| | | | |
|----------------|---|--|--|
| 実務経験の有無 | 有 | | |
| 実務経験および科目との関連性 | 保育現場及び特別支援教育の保育・教員実践、児童福祉施設等における職員研修等の経験を持つ教員の経験を活かし授業を行う。また、外部講師として生き生きとした子どもの姿を撮影し続けている写真家から、子どもや大人の表情について講話と質疑応答を通じて理解を持つ。 | | |

| | | | |
|-----------------|--|--------------------------|--|
| ねらい | | | |
| ①科目の性格 | 3～4年前期と後期で開講される全学共通科目「女性の自立・生き方を学ぶ」の1科目で選択必修科目である。1～2年生の「子育てと環境」と同時開講である。現代社会における女性の生き方と地域との共生、社会課題について取り扱う。 | | |
| ②科目の概要 | 現代女性の優れたモデルである本学園創設者「十文字こと」先生の生き方を理解した上で、現代における「子育てと環境」について、「子どもでいること」・「親になること」・「地域で育つこと」の視点から学ぶ。 | | |
| ③授業の方法（ALを含む） | 講義が中心である。適宜、視聴教材を使用し、外部講師による講義も予定している。毎回リアクションペーパーとして気づきや感想の記載を求める。 | リアクションペーパー／レポート／ディスカッション | |
| ④到達目標 | 1. 豊かな子育てとは何かを理解し、考えたことを説明できる。 2. 女性の自立・生き方について理解し、説明できる。 3. 現代社会における女性の生き方と地域との共生、社会課題について考えることができる。 | | |
| ⑤ディプロマ・ポリシーとの関係 | の科目は、大学のディプロマ・ポリシーの以下の資質・能力を育成することを目的とする。 ⑤-2 問題解決能力 ⑥-2 社会への参画 | | |

| | | | |
|-------------|--|------|--|
| 第1回 | | | |
| 事前学習 | 事前にUniversal Passportで配布した資料に目を通しておく。4つの講義テーマにおいて、学びたいと思うことを明確にしておく。 | 120分 | |
| 授業内容 | 「子育てと環境」に関するイントロダクション[山田・長田・鈴木・近藤] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】授業内容を整理し、これ以降のテーマ別の授業に備えて、課題や質問を整理しておく。 【次回事前学習】資料「夢の実現から未来へ」を読んで、創立者の願いと建学の精神に関心を持つ。 | 180分 | |
| 第2回 | | | |
| 授業内容 | 女性の生き方Ⅰ[山田] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】「創立者十文字ことさんの願い」とこれまで貫かれてきた「建学の精神」について学んだことを整理し、理解を深める。 【次回事前学習】資料「夢の実現から未来へ」を読んで、創設者十文字ことさんの生涯について思いを巡らす。 | 180分 | |
| 第3回 | | | |
| 授業内容 | 女性の生き方Ⅱ[山田] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】これからの人生をどのように生きていきたいかという夢を描いて、文章にしてみる。 【次回事前学習】自分の幼児期を、その頃の写真を見たり、家族と話をしたりしながら思い出してみよう。 | 180分 | |
| 第4回 | | | |
| 授業内容 | 子どもの表情[山田・外部講師] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】子どもが笑ったり泣いたり怒ったりしている表情に出会うことを楽しみにしよう。 | 180分 | |

| | | | |
|-------------|--|--|------|
| | | 【次回事前学習】 幼かった頃、出会うのが楽しみだった親しい大人の表情や雰囲気を読み出してみよう。 | |
| 第5回 | | | |
| 授業内容 | 子どもと共に生きる大人たちの表情[山田・外部講師] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 子どもは、出会う大人の表情がどのような表情であることを願っているか、考えを巡らせてみよう。 【次回事前学習】 自分が母親になった時のことを想像してみよう。 | | 180分 |
| 第6回 | | | |
| 授業内容 | 母になること[長田] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 授業を踏まえて、自分が妊娠しているとき、母親になったときにどのようにふるまいたいと考えてみよう。 【次回事前学習】 自分の親のことを考えながら、自分が親としてどうふるまいたいのか想像してみよう。 | | 180分 |
| 第7回 | | | |
| 授業内容 | 親として[長田] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 授業を踏まえて、「親になる」ということについて、自分なりに考えをまとめてみよう。 【次回事前学習】 父親が家族の中において、ともに子育てをしている姿を想像してみよう。 | | 180分 |
| 第8回 | | | |
| 授業内容 | 父になること[長田] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 授業を踏まえて、子育てにおいて父親にどのようにふるまってほしいか、考えをまとめてみよう。 【次回事前学習】 事前にUniversal Passportで配布した資料に目を通しておく。 | | 180分 |
| 第9回 | | | |
| 授業内容 | 「子ども」でいること[近藤] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 「子ども」に関する資料を読み返し、「子ども」に対する考え方を整理する。 【次回事前学習】 子どもの育ちに関する事前資料を読んでおく。 | | 180分 |
| 第10回 | | | |
| 授業内容 | 子どもの育ちを学ぶ[近藤] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 子どもの育ちを整理し、理解を深めておく。 【次回事前学習】 3歳児の子どもの育ちに関する事前資料を読んでおく。 | | 180分 |
| 第11回 | | | |
| 授業内容 | 3歳児の育ちに注目する[近藤] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 子どもの心身の成長に関する知識を整理し、深めておく。 【次回事前学習】 あなたの住んでいる地域での子育て中のご家庭が遊びに行ったり、出かけたりする場所を調べておく。 | | 180分 |
| 第12回 | | | |
| 授業内容 | 子育てと子どもと地域と[鈴木]【レポート】 【ディスカッション】 | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 授業内容や授業中に取り組んだ課題を復習し、理解が不十分な内容は授業資料や受講ノートを読み返し、確認する。 【次回事前学習】 貧困や児童虐待など、子どもたちの生活上の困難さについて、新聞記事やニュースから情報を得て、整理しておく。 | | 180分 |
| 第13回 | | | |
| 授業内容 | さまざまな課題を抱える子どもを支える地域[鈴木]【レポート】 【ディスカッション】 | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 授業内容や授業中に取り組んだ課題を復習し、理解が不十分な内容は授業資料や受講ノートを読み返し、確認する。 【次回事前学習】 自分自身の生活において、地域とどのようなつながりがあるか。社会資源等を確認し、整理しておく。 | | 180分 |
| 第14回 | | | |
| 授業内容 | 地域をつくる、つなぐとは[鈴木] | | |
| 事後学習・次回事前学習 | 【事後学習】 授業内容や授業中に取り組んだ課題を復習し、理解が不十分な内容は授業資料や受講ノートを読み返し、確認する。 【次回事前学習】 各授業回の内容を読み返し、整理・理解しておく。 | | 180分 |
| 第15回 | | | |

| | | |
|------|---------------------|-----|
| 授業内容 | まとめ[鈴木・近藤] | |
| 事後学習 | すべての授業回で学んだことを整理する。 | 60分 |

| | | |
|--------------|--|--|
| フィードバック | リアクションペーパーを活用し、次回の授業開始時にフィードバックを行ったり、講義内容に反映させていく。授業課題に関するフィードバックは実施後行う。 | |
| 評価方法および評価の基準 | <p>各回の振り返りレポート30%、授業課題等による授業への参加度・意欲20%、レポート課題50%とし、総合評価60点以上を合格とする。</p> <p>到達目標1.各回の振り返りレポート（10/30）、授業課題等による授業への参加度・意欲（10/20）、レポート課題（20/50）</p> <p>到達目標2.各回の振り返りレポート（10/30）、授業課題等による授業への参加度・意欲（5/20）、レポート課題（15/50）</p> <p>到達目標3.各回の振り返りレポート（10/30）、授業課題等による授業への参加度・意欲（5/20）、レポート課題（15/50）</p> | |

| | | | | |
|----------|----|-----|------|----|
| 教科書 | | | | |
| 書名 | 著者 | 出版社 | ISBN | 備考 |
| 指定しない | | | | |
| 推薦書・参考文献 | | | | |
| 指定しない | | | | |

| | |
|-------------------|--|
| 履修上の助言、教員からのメッセージ | <p>「子育てと環境」という言葉から、あなたはどのようなことを思いますか？</p> <p>授業を通して女性の生き方を知り、子ども、保護者、地域に関して理解をしていきましょう。</p> <p>総合評価60点以下の場合には再試験を行う。実施日・教室・実施内容の詳細は、事前にUniversal Passportにて周知する。</p> |
|-------------------|--|